で、川の流れをなるべく一直線と

ところが、昭和三十三年、三十五 関係者も、金木川改良工事の必要 のであるが、用地買収の問題が進 九、三十年度にわたって工事した まな、ので、一時中断され、数年 こんどの工事は、下流から上流へ 八川をつくる計画で、昭和二十 一回にわたって大きな水害を 昨年からふたたび丁

講堂で、金木町連合婦人会の結成 総会がひらかれたが、会員約六百 八月九日午前十時から嘉瀬小学校 会長に安田なを選任

この金木川の改良工事は、昭和二 | 道鉄橋付近までの間を一直線に新 | 進めることになり、時田橋から大 ば)を一く二ばのかさもりする工 の両岸堤防の増強で、天端(てん 口堰頭首工まで、約三、七五〇以

あるが、関係者ので協力がなけれ

線までの改良工事は実現させたい れた事業ではあるが、当初計画の

ばならないので、よろしくお願い

約一千万円で五〇〇は、残りの の工事は、昨年は第一期工事と になっている」との説明があり、

この日きまった会長以下の役職員 屋食のあと午後一時からは、各単 位団もち寄りの余興を楽しみ、午

◇会 長=安田百合子(金 木) 谷みさ(川倉)原田さだ(藤枝) みや(嘉瀬)今キヌ(喜良市)泉 ◇副会長―中村栄子(金木)神島

三上町長の話=県が国から依托さ

の改良工事の実現をはかる考えで

町当局では、できれば当初の計画

ダ(喜良市)中谷みき(川倉) キヨ(金木) ◇会 計=鳴海とき(金木)長利 ◇事務局長=山中いき(金木) 記一今美代(喜良市) 中公

火丁

連合婦人会の結成総会

当局としても皆さまの活動に期待 たちも、直接参画することを念願 をかけるとともに、援助は惜しま さまにで協力願って、国民年金 代田県国民年金課長から、国民年 とくに町行政には、将来婦人の方 なお毎年、お盆とお正月には、全 灯の器具や電球の破損したものを しでて下さいとのこと。 とになったので、行政協力委員を ものは、一個二十円で交換すると 全面的に修理や取り替えを行なっ

たものを修理または交換すること 場所一喜良市小学校

年金が支給されている場合 (ロ) 受給者並びに児童に公的

(イ)外国人であるとき

つ言二百円加算される 支給期日 九月に四カ月

(二) 厚生年金保険の年金

所得額十三万円以上、ただし児 **童一につき三万円を越える収入** チ)受給資格者世帯が前年の (ホ) 国家公務員共済組合の年 申請に必要な添付書類 忘れずに申請して下さ 資格があっても届け出をして認 印鑑申請者分一通 分まとめて郵便局でもら 戸籍騰本一通 住民騰本一通

リヤ の注射

次の日程で幼児に対する・ジフテ一九月十八日(火)=嘉瀬地区 所—青年研修所)

九月十九日(水)=金木地区 九月二十六日(水)=時田 九月二十五日(火)=川倉、 地区(場所一時田小学校) 地区(場所―川倉小学校)

なお、つごうが悪くその日注射 のできない場合は、ほかの地区で

> ところ 九月十五日午前十一時より 金木町青年研修所 屋食は当方で準備します)

◇これからは、天高く

ツには最適の季節に入 馬肥ゆる候で、スポー るのだが、広く、しか

きる場所といえば、当町では芦野 もいろいろな運動ので

てきた。教育委員会では、必ず許

要望している。

グラウンドぐらいのものだ。 ◇スポーツを楽しむ~広場~が、 家用車の練習所ともなっているよ するのであるが、最近はさらに自 で、その統制をとるのにひと苦労 シーズンともなれば、いつも満員 ◇この芦野グラウンドはスポーツ ウンドにしたらいかがなものだろ こんな状態では、となげく人もで うか。とくに自動車やバイクの練 てきたが、いっそのこと有料グラ

名所・古師めく

九月十七日喜良市地区から

民謡、

手踊りなどの余異があります。

しよりの

(場

実施時間は毎日午後一時より三時

グラウ

用し、統制 でみだす者が多くなっ シラウンドを勝手に使 の許可を得てから ノドの使用は

使用願いの用紙は教育委員会へ。

撮

ト流から

堤防を増強

用地の買収問題などで、昭和二十九、三十年度に一部だけ手がけて、一時中断されていたが、 昨年十月から、再び県が国からの依托専業として着工。ことしは第二期工事として春五月着工

る原始河川そのものであるから、

B 町

に、当時の校長菊池幸次郎(故人)先生の鍬入れで つもので、今から三十年前の昭和七年五月二十七日

開拓されたもので有名だ。

菊池先生の /人となり / は今さらここに述べるま

施しています

十八日(火)嘉瀬小学校 **十七日**(月)喜良市小学校 一九日(水)金木町青年研修所 料

企 曹森県金木町役場 室

午前八時~午後三時

昭和三十三年および三十五年の二回にわたって、手端い災害をこうむった金木川の改良工事は 千万円の予算で約五百以

堤切欠壊のおそれがあるので、こ

【写真=金木川改良工事の現場(白川製材所南側)付近】

五日現在で満七十五歳以上の方を全員ご招待しま

の核が三十本ほどあり、花どきここから眺める岩木 ある丘であるが、この丘の周囲には菊池先生手植え 山はすばらしい。 のが大東神社】

【写真=左は『頌徳碑』、右の板屏をまわしてある

て、同先生の『頌徳碑』を建立し、御魂(みたま) でもないが、この春五月、先生の餓入れの日をトし

を祭ることになった。写真はその石碑と大東神社の

この農場は、全国農業高校でも、二位の面積をも

◇監 事=吉川つる (嘉瀬) 今サ

20 街 円 で 交 球 換 を

月三十一日までの間に生まれ お子さんで、料金は一回一人士 なお実施する対象者は、昭和三

週報告があり、 ついで会則を審議

は誠に喜ばしいことである。町

国民宿舎』などの厚生施設事業が一になった。

世帯で、次の支給条件にあって

れば対象になります

九月十七日(月)=喜良市地区

児童三人のときは月六千

、昨年1月から扶養手当てを出し、 活をよくしようという制度ができた らない方がいるようです。当町では

受給條件

の両親が離婚して、

当者が十五人ぐらいあることに 課に相談にお出で下さ その他くわしいことは役場厚生

均では 平年並みか、や 日が多くなる見込みで、

目になりそうだ。

例年より曇りや雨の

地方は平年並み、三八上

で前線い南下して天気が 残暑の時期もあるが、

九月長期予報

やすい見込み。

はじめは一時暑い日

(二) 児童二人のときは月一千

男

③父親が一年以上法律で拘禁さ

②父親が死亡、 を養育していること

●父親に一年以上遺棄されてい

があるとき

支給手当て領

れている

⑤母親が結婚によらないで生ん

次の条件に該当する場合は支給

女

16.317 3,313 4,535 2,835 813 542 1,480 世 11 出生 18 死亡 2 17 3 12 転入 41 4 27 10 転出 40 6 5 烟 婚 2

0 婚 1 習に使用する場合を厳重に…

新名所の大東農園

故菊池五農校長の石碑

(6)

金木駅から、東東北約三吉、大東ヶ丘部落の南側

に、県立五農校の大東農園がある。農場の広さは約

三十段もあろうか。

171

学することも少なく、常日頃目

っぱな経営農場を持ってこそ始

ころでおひざもとの金木町の

農業を背負って立つ素養をつち かっことにあるのですから、り

のこと。

孔雀の子4羽生まれる

九電の子4和生まれる 芦野児童動物園では、春6月 鹿の仔が生まれたほか、きじ では類もどんぶえて大喜。 くじゃく。の子が4羽卵から かえり、係り員は『若親で一 番(つがし)5万円だから、 タダもうけだ』とホクホク顔 ただし雌雄の別はまだ不明と

農

をふみ出そうとしているかを説 で今日は、今の金不農場がど けから農場を判断し、評価して にふれ、耳に聞きかじることが いるにすぎないでしょう。そこ を持ち、どのような歩み

ろいろの方達が農場を見学にや 夏になりますと、例によって

所として分離しているわけ の任務を第一としてい 県営時代は多くの農業

金木農場。丸写真は等者】 【写真一この書 当町のブル

村社会に男気と希望をもって飛 くなるといわなければなりませ 直接間接の意義はすこぶる大き

きました。一番進んでいなけれ

関係を中心に数々の優秀機をそ

て、単なる理論としてだけでは

夜味わっていると甲せましょう

それでよいというものではあり よくし新らしい機械を入れれば

思っています

三、乾燥

法=棒掛け、

て、勇気と自信を以て進言協力

出来る日を期して精進したいと

夫

私達はそのよっな農場を目ざし その教育が進められると

ずにはおかないはずでいら、 一方立派な経営方式はこの地方 の産業におのずから刺戦を与え

ついで安田院長から『立派な病院

ところの正しい理解をしてほし 面の利害にのみ目を奪われない 祝宴があり、楽しいひとときを過

出の津島、竹内、田沢各代議士、

舞踊などの余異を見物しながらの / 嘉瀬の奴踊り/その他、手踊り 当町出身の花田県議の祝電披露が 式典のあと、金木、中里両町から あって式を終わった。

が参列、祝宴中に『こんな立派な てのテーブル・スピーチには、当 病院ができるんだったら、金木に 時貧弱な病院を、現在の病院にも する心からの拍手がドッと湧き りあげる基盤をつくった同氏に対 秋元辰二先生(初代金木病院長) ればよかった』と冗談をまじる

こる八月二十四日、金不、中里両 | ができあがり、こんな嬉しいこと | 港から、現在同地で開業している 盛大だった落成式 智代秋元院長ら二百余人

村づくりに努力したい』とあいさ のいない、明るく楽しい町づくり

このあど、知事代理跡部県厚生部 田金木警署署長らの祝辞、本県選 長、青銀頭取代理金木支店長、石

金木病院

と式辞を述べたあと、工事報告に

く完成したのは、当事者の熱意と

抜式を行なったのち、十一時半か か参席して落成式典を挙行し

運営世宅



病院屋

/記念文学碑/建立のことです。

つも話題にのばるのは、太宰氏の

地元金木町の

人たちでも、心ある

になりました。町当局としては、

会でもこのことについて話しあい です。七月末に招集した定例町議



上での落成式典場】





者をもって『金木会』というもの

を組織して、

年々何回かの親交会

ようか。

(青森市・角田建久)

をすすめていただけないものでし に除幕式を行なえるように、こと の春、芦野公園のノ桜まつりハ中 です。できることであれば、明年 二十三日で、満十五年にもなるの

数年前から青森市在住の金木出身

を開いていますが、その席上でい

【答え】お叱りをうけるのは当方

作家故太宰治のことです。

現在青森で旅館を経営しています

の半生を金木 【聞い】私は

で過ごしたひとりで **笑町に生まれ、そ** 太宰氏

の文学碑を

もよいという声もでているのです

認めます。建設的なご意見をお

一人四百字以內、紙上とく名を

寄せ下さい

太宰氏が亡くなってから明年六月

がいつも考えさせられることは、

違反者には退去措置など 0 適正 を期 す

| なおこの日、はるばる秋田市土崎 | さる八月二十二日、役場会議室で 町営住宅八居者選考委員会 (委員

町当局では、町営住宅に現在はい

事項に違反したときは、退去を命

宅入居許可書々を近く交付するこ

とになっているが、この許可書に

なお、現在の入居者には~町営住

④母子住宅の

入居条件に

適しない

者は退去させる。

するとともに、今後、指摘された っている方には、次のことを通告

旦使用料を三ヵ月以上納めていな

い者は退去させる。

公営住宅法を無視し、他に移

するとき、勝手にほかの人をい

あるなど、町営住宅の運営が適正

(家賃)を長期間納めなかったり

すが、地元でなんとかまとめてい

人たちは考えていられると思いま 今後、関係者ともよく相談し、一

ただけないものでしょうか。

たい考えでおりますから、金木会 日も早く実現するよう努力いたし

に行なわれていないと指摘を受け

年から一枚四〇点とか、五〇点 ったのですから、一日も早く近 先程述べたように、農学教育に おける農場の重要度は以前とは やがて一貫した大型機械化栽培 よる深耕をやり出したのです 機械の導入などの具体的な手を そこでこと一、二年、この農場 安にしなければなりません。 比べものにならぬほど大きくな です。稲作を機械化するために ち始めました。いずれも科 する必要がありますので、去 土地改良も区画を大きくした 一歩として始めたことばかり 合理的な経営にするための ません。要はそれを利用する私 のが私の役目です このプラントで処理されたもの 豚、約三〇〇羽の鶏を飼って 経営目標に向かって結集させる れの仕事を責任をもってうけ持 谷の畑、一谷のリンゴ園を持ち 農場は七谷(町)の水田、 らぬと考えています 研究は一層強く進められねばな

水

九

月〉

乾きにくい水田では、刈り取りに 支障がないように早める。 一千五日くらいがよい。ただし、 適期刈り取り=種籾用は穂尻 適期落水=出穂後三十日から

が二割ほど青い時期、一般用は穂 が九割くらい黄色になったときに ▽りんご

十分に注意 は思いがけない被害をうけるから ・シ=残暑が続く場合

家庭用品や衣類の手入れを適切に

二、夏ものの仕末=夏中使用した

▽病虫害 二、シロオピノメイガーてん菜に 乳剤の五〇〇倍液、または二・五 九月中旬頃大発生するから、十分 %粉剤を散布する。 一、ヨトウガー九月上旬にDDT 防除法はヨトウガと同

一、緬羊山羊の種付=緬羊は生後

▽生活改善 する。

一、夏まけの回復―良質蛋白質、 カ月で体重三〇きになってからに 十八ヵ月で、また山羊は、生後七 とれるよう食事を工夫する。 脂肪、ビタミン類の必要な栄養が

ねることが望ましい。 乾燥を極力実

ましい。 | ○倍か、サンソーゲンの六〇〇倍がし、機械乾燥を兼一二、ナミハダニ=サンソ液の二〇 ▽畜 を朝夕の涼しい時に散布する。 産

役場保険課で

具、

5割給付です

の町内に勤務していない者が、相

③十五日間以上住宅をあける場合

(町長)に届けでるこ

②故意に施設を棄損しないこと。

に退去処分をする。 した者に対しては、

今後、直ち

①家質は定められた期日に納める

のとおりである。

い事項を示しているが、それは次 は入居者が遵守しなければならな

当入っているが、これは一定期

変更の場合も同じように取り扱

の住宅から立

ち退く時は、無断で

玉

9月1日から往診、給食、 歯科補てつ (入れ歯)

民健康保険 受診証の書きかえは

他の者を入居させないこと。

文学碑建立の経費についても、おのみなざまにもよろしくお願いし (金木町長・三上武男)

生まれ変わってから、六年たち 国立弘前大学の付属農場として さる三十一年に県営の農場から ました(一部は県営のまま養鶏

町への協力惜しまぬ

業改善の範とな

体系をうちたてたいものです

とう考えてきますと、これから

なければならない共同作業とか この町でも考え、実施して行か

協業組織とかには非常に参考に

また牛舎はキング式とし、その

のですが、話のやりとりを通じ の農場の目的性格やら、 比べても、大型機械に対する 比べると、今は大学生の実習農 の指導普及に当たっていたのに 人を育てまた地域の農業技術

さ、またお互いに刺戟し理解し と、農家が何を考え何をなやん の感じを与えているのは事実で るので、一時的現象としては町

公

去る二十二日午後

時

役場大会議室

4

おりである。

チームの編成

別次の六チームとする

の準備にハリキッている。

ししたいと、町当局ではそ

で競争』などの新種目を加

編発行所 刷所 津 金 木 画町 役 室場 所



マッサージ炎無料治療あんま、ハッ、無料治療 ところ金木町青年研修所とき、九月四日~九日

元品九日

九時

より

は出場してもよい

0

年令

00

民運動金

於一野グラウンド

☆で開いた行政協力常任委員会で、第六學 楽し ☆回町民運動会について協議した結果、 ☆ 九月九日(日)午前九時より芦野グラン ◇ ☆ドで行なうことにきまった。 体育の祭典 W

ムを新編成

で、本年度第六回の町民連 のが難かしい、などの理由 編成して行なってきたが 町内部落別に十六チームを 動会は学区別とし、 ①チーム数が多いので、 競 ルー心一体競争ルやきむか てとになり、競技種目も、 ムの編成で競技をすずめる ない②資格判定や採点する 技の進行が思うようにいか 第五回までの町民運動会は 六手ー 北新町、 大東ケ丘

⑤嘉瀬学区=嘉瀬全地域 チームの最高責任者となる 神原 出場資格は住民票に登録 代表者一チーム一人とし 競 技 要 綱

②金木学区B=寺町、浦町 ①金木学区 ~ 一本町、栄町 昭和町、朝日町、神明町田町、南新町、山道町、 側をA、西側をBと 新富町、若松町

者は失格とし採点しない。 点、三位 ④採点は一位マ点、二位二 ただしリレーは制限しない ③出場回数は一人一種目、 は満年令とする。 一点とする。反則

⑤男女年令別混合リレーは 百以) がを走る。 五十以)男子四人(一人 一チーム女子四人(一人 計八人で六百どを

④行政協力委員の伝達リレ ーは、簡単な「ことば」 百以 競技で、男子女子とも一 を口頭でリレー伝達する 男子は 一百紀を走

知板

ラの予防注射を実

次の日程で豚コレ

施します。

ランドで、九月二日九時かド、第三(嘉瀬)は嘉小グ 料金=大豚百五十円、中 十三~十四日=喜良市 日=嘉瀬 十二日=中柏木 七~八日=川倉 十~十一 保育所の運動会 神原 九月三~四日=金 六日-藤枝 五日

豚

レーリレ

脚三十次の計百以走る。 手つなぎ三十紀、二人三 豚コレラの注射 背負四十片、

競 技 0 要 領

①女子百於、 ②男女混合三百以リレーは 五十紀)、男子二人(二 から二人の選手が出場。 千五百ば競争は一チーム 八百ぱ)の計四人出場。 チーム女子二人(一人 於、 上百経、 八百次、 男子 (6) 順に走る。 一チーム四人で百跃、二

四人ずつで、

つむかで 競争は、

チーム

「百どの

から男女一組ずつ出場。

距離加 年令出場区分 回数 30~39 40~49 制限な 11 80 11 11 11 11 11 11 男 11 11 11 11 # 40~49才 30~39才 制限なし 50~59才 男 2人 女 制限なし 11 11 " 800 11 300 男女混合リレ 300 9 1.500 男 400リレー 10 400 800 UV-11 行政協力委員伝達リレー 12 400 11 11 400 13 合レ 600 14 15 16 50 m 6 百足競爭 17 18 一心一体競爭 1年~3年 50m 4年~6年100m 450 19 小学校リレ 450 20 11 中学校リ 21 22 23 27 各学区毎に1団体を出場させる 団体ゲーム ようにして下さい。

町行



副委員長 右 宮崎初太郎氏



中村

原=前田富美衛、

前田キ

ン、前田かづ子

冷水=沢田幸八郎、

沢田タ

斎藤サヨ 土岐忠雄、 蒔田下 = 佐藤多八郎、

下古町=斎藤岩次郎、

鳴海

北本町=伊藤武里、

岡田と

キナ、工藤ミヤ

斎藤カナ

上派立=桑田清太、下派立=小野柾太郎

伊藤三

全副委員長 山田三太郎氏



委員 長 山中武太郎氏行政協力常任委員会

第59号

73名婦人110名

民主的でしかも自主性のある したいという三 とに検討中だったが、 任時の構想の を招集 全面活動を始めた

見や希望があれば、どんな いつでも出席いたしますか でてくださるようお願いい 小さなことでも進んで申し ら、大いに利用してくださ の会合には、要望があれば ◇行政協力常任委員会 新行政協力委員会の構成メ おり、町民もまた、新しい い」と挨拶のなかで述べて な期待をかけている。 行政協力委員の活動に大き ーは次のとおり 山道町上=小野芳雄、 南新町=西村信雄、

山道町中=角田 昭和町=津島金太郎、 山道町下=田中又四郎、 神明一区=石戸谷秀雄、石 田イサ 戸谷タミー 土岐 中四 角

藤枝中=工藤弥十郎、工藤 藤枝上=小山内市男、 枝下=工藤紫次郎、 の川=中谷敏雄、 ソ、工族きせ イサ、原田きな りね、坂本イト 原田

車町=木下利一、江良セイ 下昭和町 = 山中武太郎、 上昭和町『工藤堅治、鳴海 子、太下キュ ハルエ、櫛引つな 七、秋村力 浜

双葉町= 下町=伊藤猪之吉、 南本町=今健佐久、 川端町=今兵太郎、 下柏木町=今堅次郎、 上柏木町=今豊秀、 沢田武雄、 古川ヨ 古川マ 加藤

まに知らせていただくだけ 員の初会合にあたって『町 町自治行政を円滑に運営し でなく、町建設のための意 って委員各位には、町の行 スばりでいきたい。したが の自治行政についてはガラ 町民の福祉向上をはかるた一全 をこのほど全部終了、去る | 白川 政吉、外崎栄、津島俊 、その《橋渡し》ともな一委員=「金木」白川清一、 八十三名で組織されてい の行政協力委員会は男子 十三名、婦人百十名の計 二日に常任委員会を組織 八日には全員を招集、二 副委員長 雄、山田三太郎、沢田久太 栄町=山田三太郎 本町 = 阿部鉄雄、鳴海十キ 金木地区 成田スサ、松川カツエ 夫、木下タミ、山中カヨ、 利一、棟方午之助、西村繁 郎、工藤清蔵、角田行雄 ◇地区別行政協力委員 田イマ、 崎初太郎、木川武四郎、 (喜良市) 伊藤猪之吉、 (嘉瀬) 山中武太郎、木下 山内市男、泉谷良次郎、 今キネ、岡田きわ ,宮崎初太郎 山田三太郎

寺町=楠美留三郎、

新富町=外崎栄、其田アイ

上中柏木 = 原田節三、

成田

小栗崎=棟方午之助、

伊

松川愛子

下中柏木=西村敏夫、

原田

スサ、成田フミ

東町=鈴木正則、

藤元マリ 藤ツヤ、

田町=角田伊三郎、 中省フ 沢部下=白川清一、 沢部上=白川政貞、 **芦野浦町=沢田久太郎、** 見崎町=工藤弥三郎、大橋 若松町=加藤良成、 三軒町=白川勝雄 ヨ、外崎トキ、松尾ヤサ きん、下山かよ 丹場ミツエ 尾キュ 津島ヤ 白川と 横山き 長

新誠町=吉崎男治、鳴海ミ 上古町=沢田武、津田キヱ 新堤町=野戸谷清吾、 上鍛治町=原田金四郎、 鍛治町=吉崎新一、木下 タカ、外崎ツヱ タミ、神島りゑ 内ナヨ、沢田ハナユ ヨス、吉崎ミヱ キサ、原田りつ 原田 長 後町=沢田岩次郎、

野崎=宮崎初太郎、 林町=米谷実、 西岩見町=今幸次郎、 更生部落=木川武四郎、 東岩見町=大橋清光、 喜良市地区 ツ、黒川キヤ 岡田きわ 古川 新

朝日北新町=山田文次郎、 川端町=津島円次郎、 小川 -津島敏雄、 一区=池田喜貞、新岡 一区=新岡慶 ミチ 石戸谷キョ 気仙ナミ 徳田 田村

委員長は山中武太郎氏

川倉女坂=泉谷則美、中谷 倉向道=秋元勇次郎、 倉下=工藤佐一郎、工藤 倉宇田野=泉谷良次郎、 其田きよ江、三潟ソワ サミ、泉谷はつえ 其田ふじえ 中谷

上新町=黒滝粕太郎、 上派立=神島昌、犬股ツワ 中派立=坂本米作、 派立=岩村良一、三上タ 川かつえ、松川ハルヱ小栗崎=小松竹三郎、松 町=工藤清、 ミワ、山谷アキ 鎌田ヨシ 花田キミエ 鳴海か子、 今タマ 阿部

174